

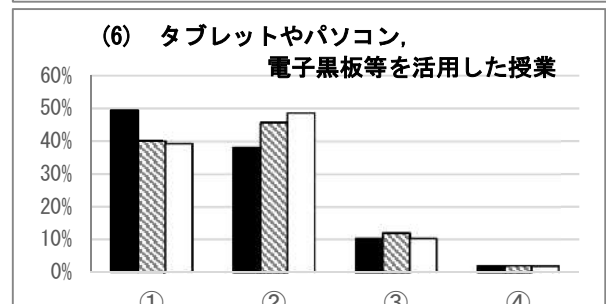
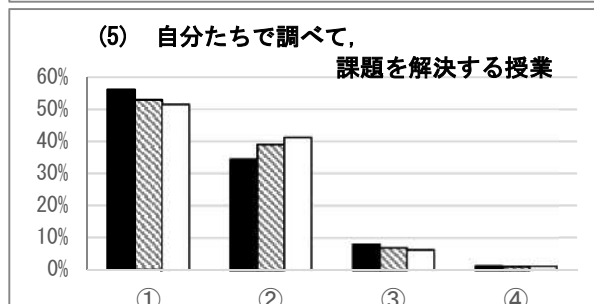
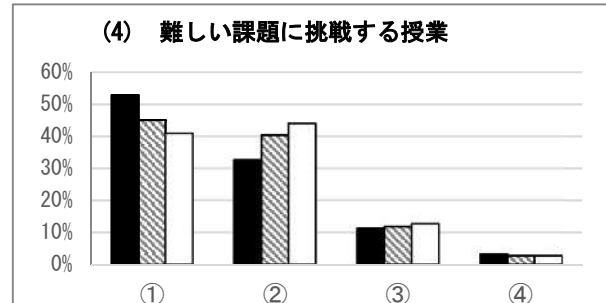
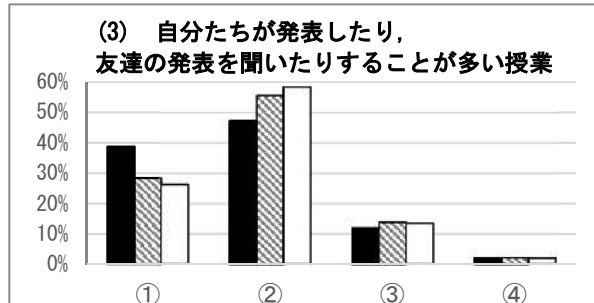
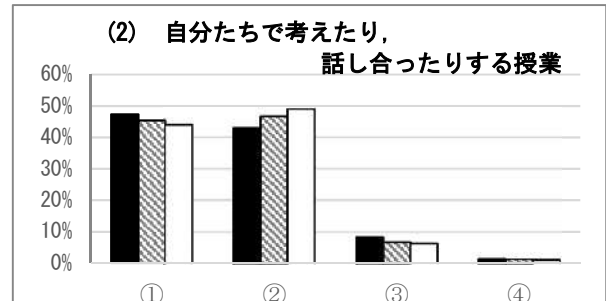
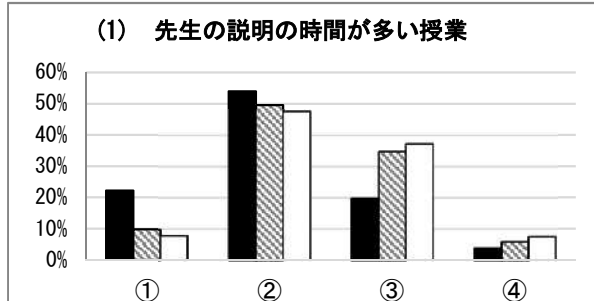
## VI 児童生徒質問紙と学校質問紙の結果概要

### 1 児童生徒質問紙の結果概要

#### (1) 授業中の学習に対する満足度

2 あなたは、次のような授業で学んでいて、どのように感じますか。

- ① とてもやりがいを感じる      ③ あまりやりがいを感じない  
② やりがいを感じる              ④ やりがいを感じない



授業中の学習に対する満足度については、「先生の説明の時間が多い授業」を肯定する児童生徒の割合より、ICT活用をはじめとして、児童生徒が主体的・対話的に学ぶ授業にやりがいを感じている割合が多い。この傾向については、昨年度までとほとんど変わっておらず、同じような傾向が数年繰り返されている。

このことから、日々実施している授業を改めて見直し、ICTの活用を含め、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を早急に図る必要がある。

#### 【児童生徒の姿から授業の工夫・改善を!】

- 主体的に学ぶ児童生徒の姿を念頭に、どのように授業を展開すればよいのかを考える。
- 単元の終末に見られる児童生徒の姿(「何ができるようになってきているか」「何ができるようになっていけばよいか」)をしっかりと想定し、そこから指導計画を作成する。

#### 授業で見たい!このような児童生徒の姿

- 話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、友達の考え(自分と同じところや違うところ)を受け止めて自分の考えをしっかりと伝える。
- 自分の考えを発表する時に、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表する。
- 友達の話や意見を最後まで聞く。
- 課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組む。
- 各教科などで学んだことを生かしなが、自分の考えをまとめたり、思いや考えをもとに新しいものを作り出したりする活動を行う。
- 話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりする。
- 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげる。

～R3全国学力・学習状況調査 児童生徒質問紙を基に作成～

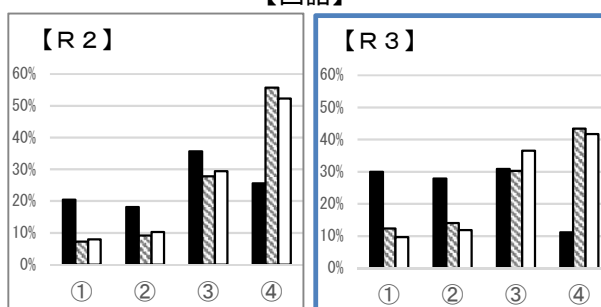
## (2) ICTの活用状況

6 授業で、タブレットやパソコン、電子黒板等をどれくらい活用していますか。教科ごとに一つ選んでください。

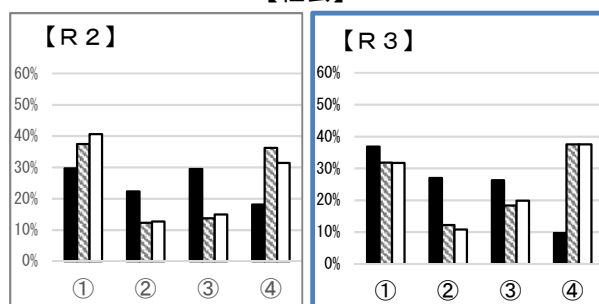
- ① よくしている（週に数回）
- ② どちらかといえばしている（週1回程度）
- ③ あまりしていない（月に数回）
- ④ まったくしていない



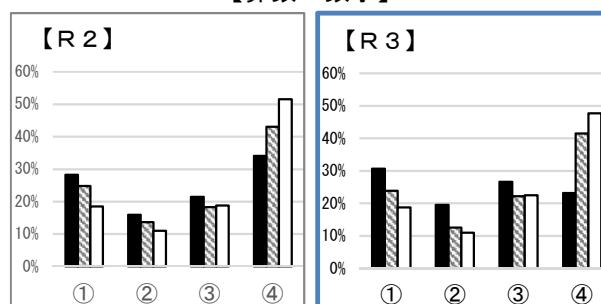
【国語】



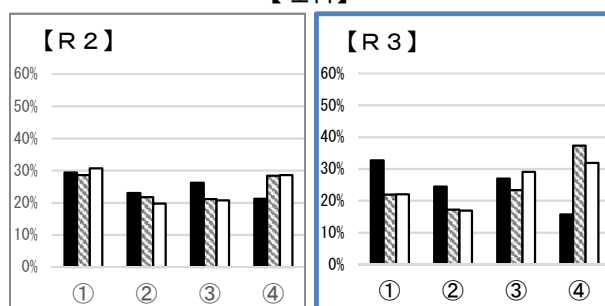
【社会】



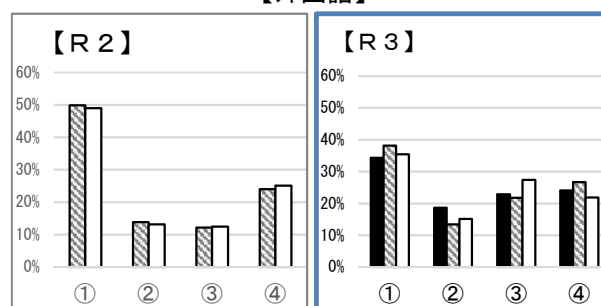
【算数・数学】



【理科】



【外国語】



1人1台端末が整備されたが、授業におけるタブレットやパソコン、電子黒板等の活用について、児童生徒質問紙では、昨年と大きな変化が見られない。特に、中学校においては「あまりしていない」「全くしていない」と否定的な回答をしている割合が多い。

一方、学校質問紙では、小・中学校ともに90%以上が積極的に活用した学習活動を行っているという回答をしており、児童生徒の受け止めとは大きく異なる結果となっている。

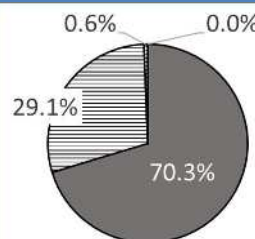
個別最適な学びと協働的な学びの実現には、児童生徒が日常的にICTを活用して課題解決に取り組む学習が不可欠である。児童生徒は、ICTを「文房具」として活用しながら、主体的に考え、多様な他者と協働的に学ぶ中で、ICT活用のメリットを実感していく。「走りながら工夫と改善を！」の意識で取り組むことが大切である。

### 【児童生徒にこのような「ICT活用のメリット」を実感させよう】

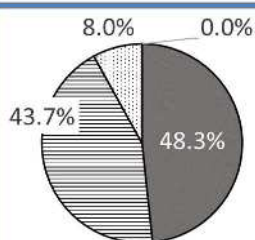
自分で使えば使うほど、増える！広がる！活用・発揮したくなる！

- ICTを使うと、勉強が楽しい！
- ICTを使うと、分かりやすい！
- ICTを使うと、自分の考えを伝えやすい！
- ICTを使うと、みんなの意見がすぐに分かる！
- ICTを使うと、遠くの友達とも一緒に学ぶことができる！ …

<学校質問紙1-(1)授業における工夫・改善>  
1人1台端末を積極的に活用した学習活動を行っている。



【小学校】  
肯定的回答  
99.4%

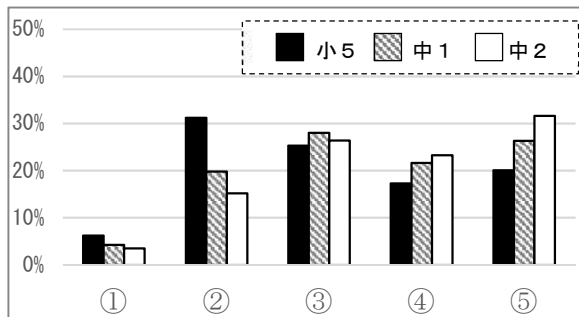


【中学校】  
肯定的回答  
92.0%

### (3) 学校図書館・学校図書室、地域の図書館の利用

7 昼休みや放課後、学校が休みの日に、本（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか。

- ① だいたい週に4回以上行く。
- ② 週に1～3回程度行く。
- ③ 月に1～3回程度行く。
- ④ 年に数回程度行く。
- ⑤ ほとんど、または、全く行かない。



学校図書館や学校図書室等の利用については、学年が上がるにつれて、その使用頻度が低くなる傾向が見られる。

#### 【学校図書館の有効活用を!】

□ Society 5.0 時代において、「言語能力」はもちろん、「情報活用能力・課題解決能力」を育成することは最重要課題の一つであることを再確認し、授業での学校図書館活用を推進する。

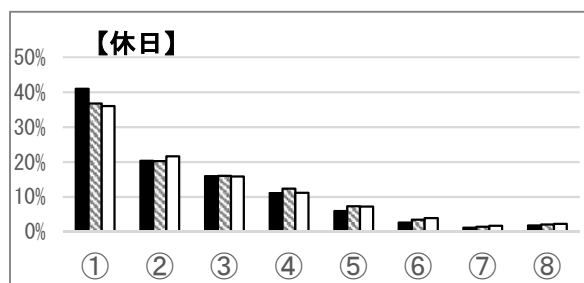
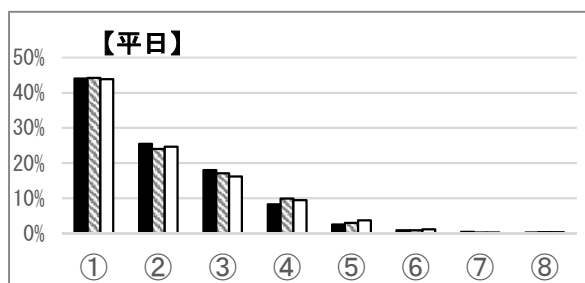
きっかけづくりは、先生方の工夫次第  
様々な機会を捉えて、本に親しませよう

- 教室に「読書コーナー」「調べものコーナー」設置  
学習内容に合わせて関連本を置き、「もっと知りたい」「詳しく調べたい」という気持ちを高める。
- 読み聞かせ・ビブリオバトルで「おすすめの本紹介」  
友達を通して読んでみたいと思える本に出会い、本を通して自分や友達を知る。

### (4) インターネットを利用した家庭学習

8 家庭で、インターネットを利用した学習（タブレットやパソコンでできるドリル練習、検索サイトを使った調べ学習など）を、1日当たりどれくらいの時間していますか。平日及び休みの日ごとに一つ選んでください。

- ① していない。
- ② 30分より少ない。
- ③ 30分以上1時間より少ない。
- ④ 1時間以上2時間より少ない。
- ⑤ 2時間以上3時間より少ない。
- ⑥ 3時間以上4時間より少ない。
- ⑦ 4時間以上5時間より少ない。
- ⑧ 5時間以上。



タブレット等を活用した家庭学習については、小・中学校ともに、平日・休日ともに、約40%の児童生徒が「全く使っていない」と回答している。裏を返せば、約60%程度の児童生徒は、何らかの形で活用しながら家庭学習を行っているということになる。

「児童生徒の学びを止めない」という考えから、端末の持ち帰りによる学習保障に取り組み始めた市町村・学校も出てきている。まずはできるところから活用しようとする姿勢を大切にし、個別最適化された家庭学習が更に充実していくよう、工夫・改善を図ることが求められる。

#### 【家庭学習でICTの活用をする際は…】

□ 家庭との連携を図りながら、児童生徒自らが学校の授業の予習や復習、発展的な学習を含め、計画的に家庭学習に取り組んでいけるよう指導する。

インターネット利用で可能になる  
「個別最適化」された家庭学習

- 課題解決に向けた調べ学習
- デジタル教材で様々な問題にチャレンジ
- 学習したことをまとめるレポート作成 等

ネットワーク  
がなくても  
活用できる!

▲ 家庭の通信環境の問題等に  
よりなかなか踏み出せない…。

- ・ 文書作成ソフト等によるタイピング練習やカメラ機能を用いた学習が可能。
- ・ 課題を端末に保存すればオフラインでも学習が可能。

➔ 詳しくは「KagoGIGA インフォメーション⑤」参照

## 2 学校質問紙の結果概要

### (1) 授業における工夫・改善

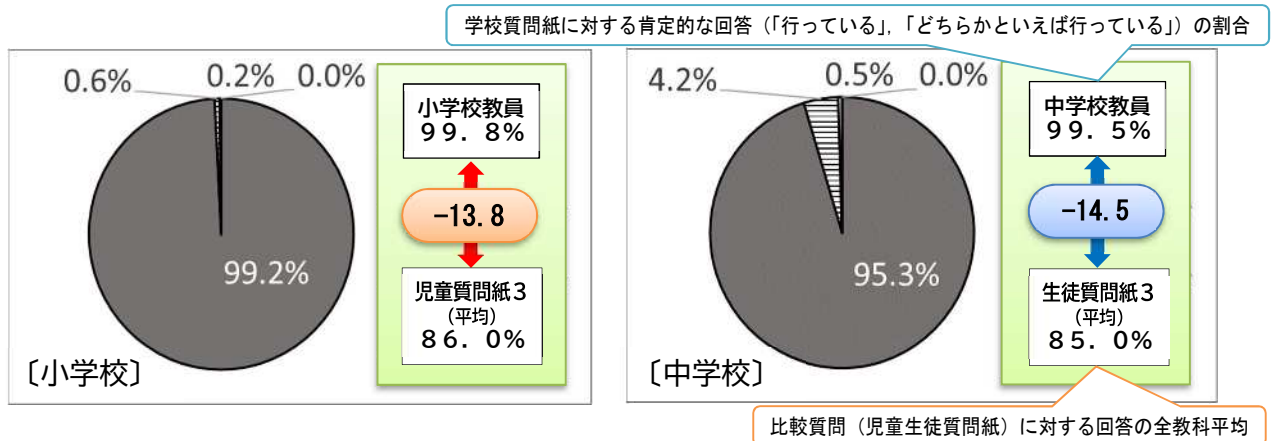
学校質問紙では、ほぼ全ての学校が「目標の明確化」「見通しと振り返りの設定」を意識して授業を行っているが、児童生徒の受け止め方との差は解消されていない。

児童生徒自身が、受け身ではなく、主体的に学習する態度を身に付けるとともに、自己調整の力を育むために、めあて（学習目標）を立て、学習の見通しをもち、授業の終わりには学習内容や学び方を振り返っていると実感できる授業づくりを進めることを、再度全職員で確認し、徹底して取り組むことが求められる。

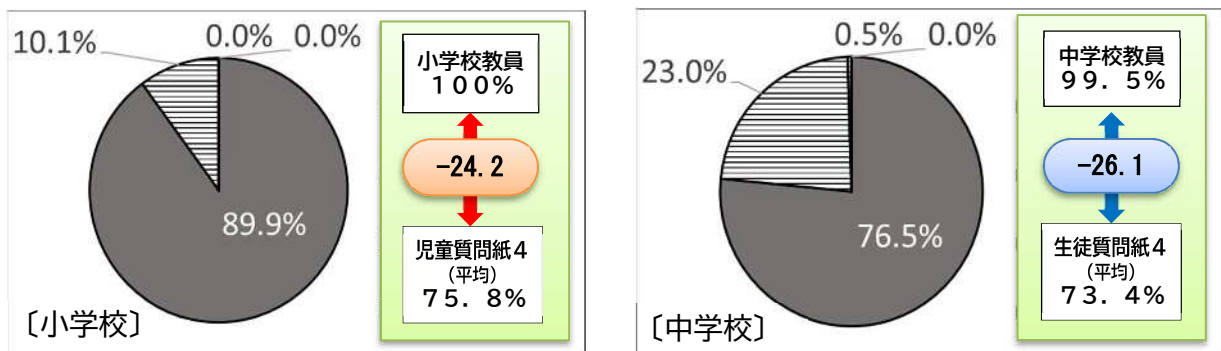
#### 【児童生徒の実感につながる指導のポイント】

- めあてを立てる… 児童生徒自身が、本時で「何を解決したいか」「何ができるようになりたいか」に気付く。
- 見通しをもつ… 児童生徒自身が、既習事項等を想起しながら、課題解決の方法等を決める。
- 振り返る… 児童生徒自身が、学習内容や方法を振り返り、自らの学びや変容を自覚するとともに、次の学習への意欲を高める。

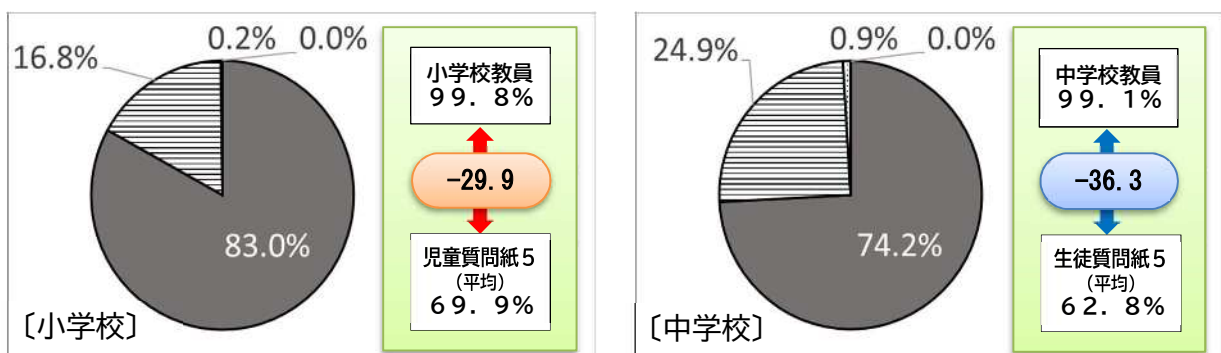
学校質問紙 1-(1) 授業のめあて（学習目標）を立てている。



学校質問紙 1-(1) 授業の始めに、学習の見通しをもたせている。



学校質問紙 1-(1) 授業の終わりに振り返る活動を行っている。



■ 行っている   ■ どちらかといえば行っている   ■ どちらかといえば行っていない   □ 行っていない



## (2) 各種学力調査等の活用

かごしま学力向上支援Webシステムの単元・領域別評価問題や各種学力調査等の活用については、昨年度に引き続き高い割合で活用がなされているが、「行っている」と回答している割合のみに注目した時に、中学校における全国学力・学習状況調査の活用状況が顕著に低下している。

演習問題については、各学校において積極的な取組がなされていることが確実に結果に結び付いていると考えられる。活用にあたっては、短期集中で知識を詰め込むような取組ではなく、日々の授業や自宅学習の課題として、計画的・継続的に取り組ませ、更に学力向上を図ることが大切である。

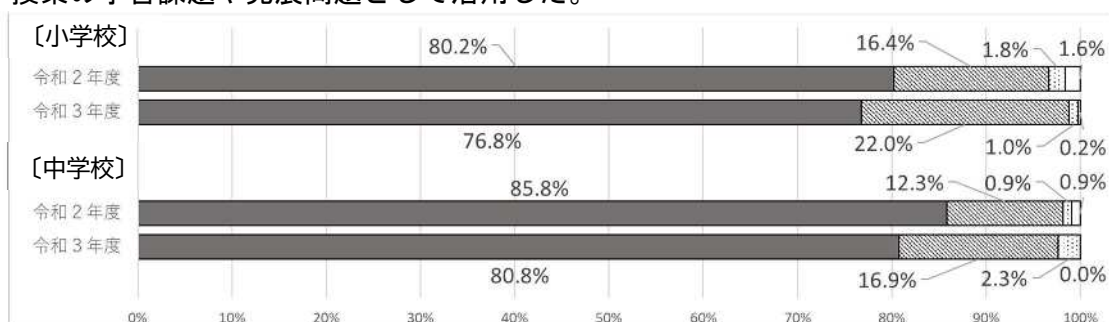
### 【各種学力調査等の活用のポイント】

- 演習問題から、これからの時代で求められる資質・能力が何かを把握し、授業改善を図る。
- 自校の各教科における取組状況と調査結果を照らし合わせ、効果的な活用の在り方について考える。
- 「全国学力・学習状況調査 授業アイデア例」（国立教育政策研究所）等を参考にし、授業等での活用場面等について考える。

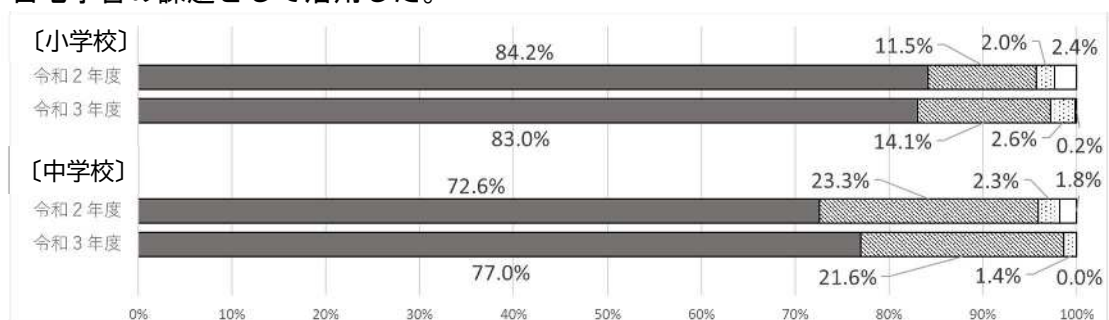
■ 行っている    ▨ どちらかといえば行っている    □ どちらかといえば行っていない    □ 行っていない

### 学校質問紙 1-(4) かごしま学力向上支援Webシステム単元・領域別評価問題の活用状況

#### ◎ 授業の学習課題や発展問題として活用した。

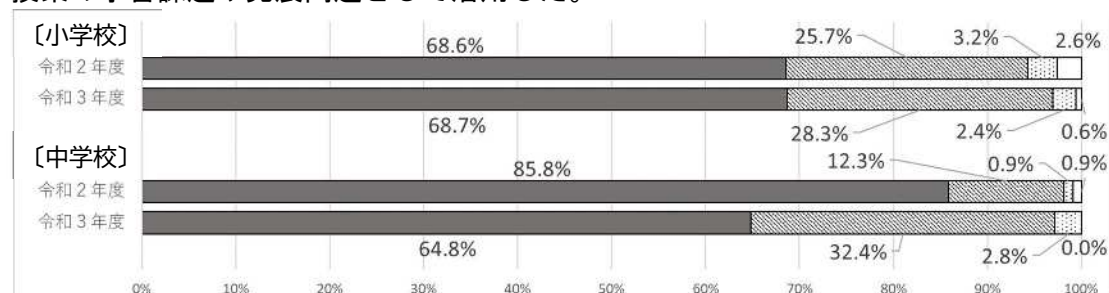


#### ◎ 自宅学習の課題として活用した。

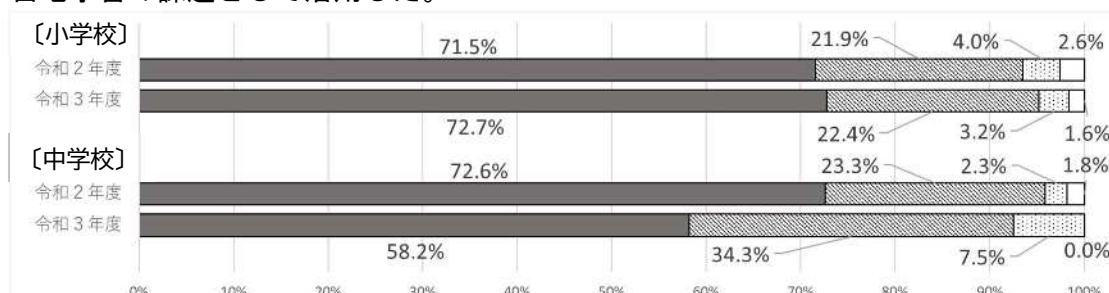


### 学校質問紙 1-(5) 昨年度までの全国学力・学習状況調査問題の活用状況

#### ◎ 授業の学習課題や発展問題として活用した。

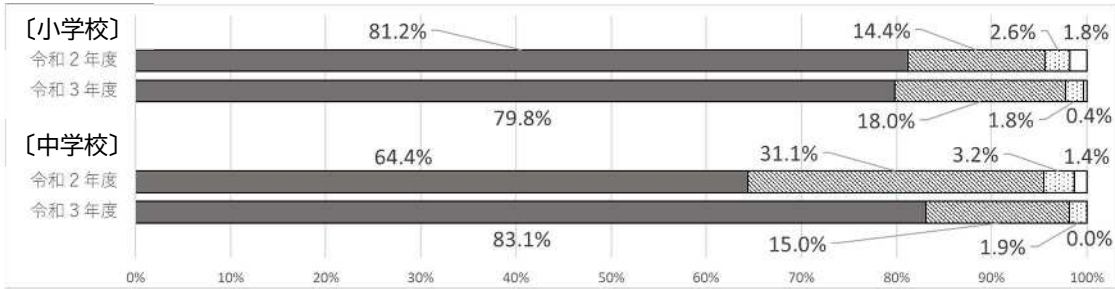


#### ◎ 自宅学習の課題として活用した。

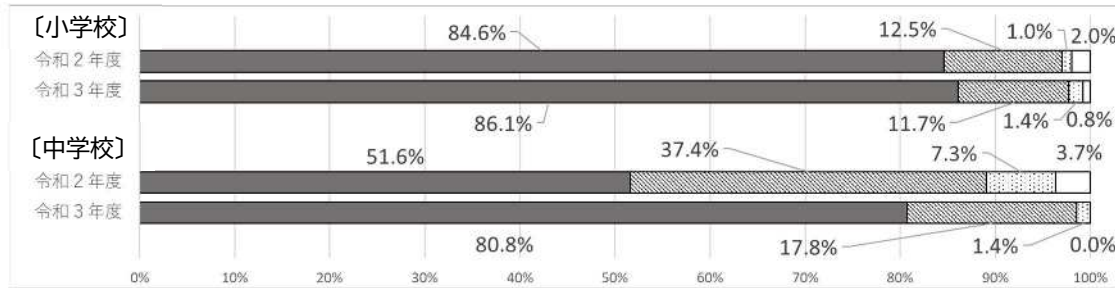


学校質問紙 1-(6) 昨年度までの鹿児島学習定着度調査問題の活用状況

◎ 授業の学習課題や発展問題として活用した。



◎ 自宅学習の課題として活用した。



(3) 授業以外での補充指導や個別指導の充実

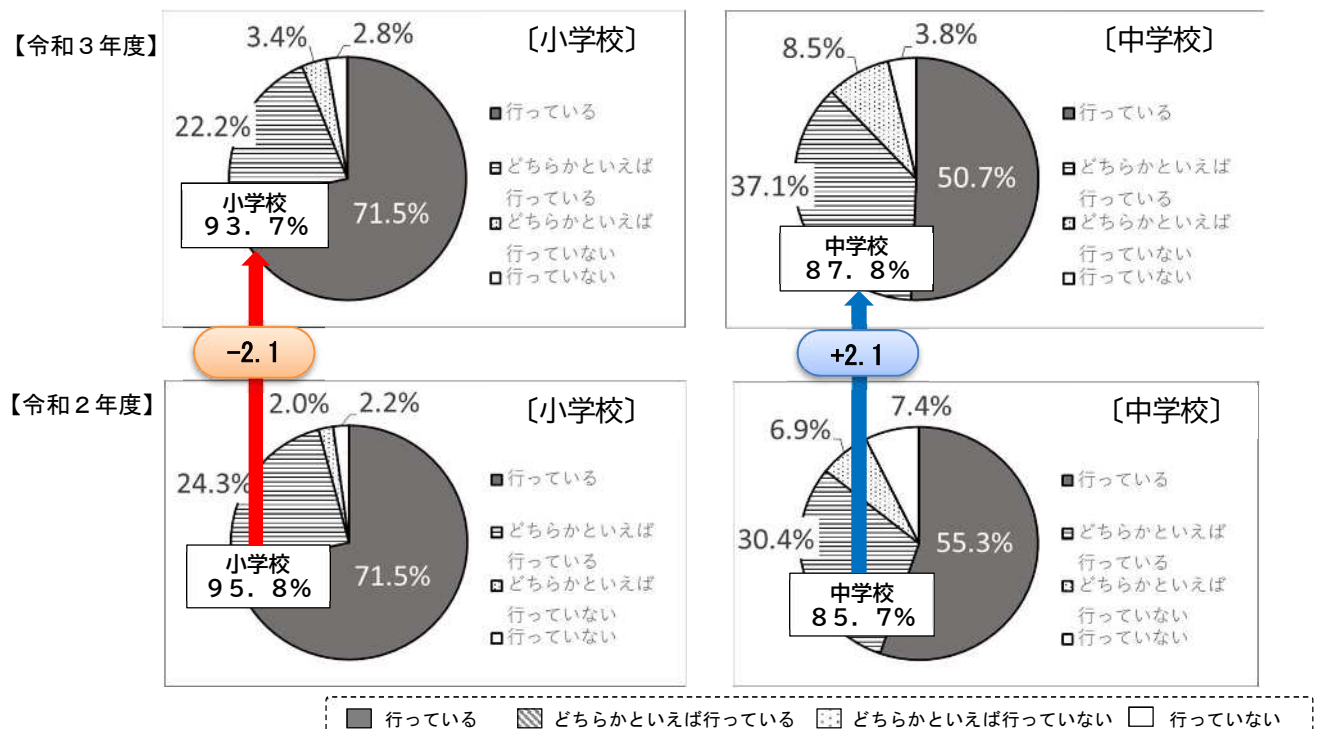
年間を通して定期的に取り組んでいる学校が小学校で93.7%、中学校が87.8%であり、中学校は前年度から上昇しているが、小学校は低下しているという結果が見られた。

補充指導や個別指導を行う際には、児童生徒の実態に応じて基礎的・基本的な内容を取り上げたり、発展的な内容を取り上げたりするなど、「個に応じた指導（個別最適な学び）」がなされるよう、取組の内容や方法を工夫する必要がある。その際には、ICT等も効果的に活用しながら継続して取り組み、更なる充実を図る必要がある。

【補充指導や個別指導のポイント】

- 画一的な内容ではなく、「個に応じた指導（個別最適な学び）」の視点をもって取り組む。
- 補充的な学習：様々な指導方法や指導体制の工夫改善を進め、学習内容の確実な定着を図る。
- 発展的な学習：児童生徒の負担が過重にならないように配慮するとともに、学習内容の理解を一層深め、広げる。

学校質問紙 1-(8) 授業以外での補充指導や個別指導の時間を設定して定期的の実施している。



# 令和3年度鹿児島学習定着度調査 児童生徒質問紙集計（県全体）

※ 無回答は除いており、割合のため必ずしも合計が100%にはなりません。全体の傾向として御活用ください。

1 日頃の授業では、どのような活動をする人が多いですか。教科ごとに二つずつ選んでください。

- ① 先生の説明を聞く。
- ② 学習の手順や方法を考える。
- ③ 課題について、調べ学習をする。
- ④ 自分でじっくり考える。
- ⑤ 自分の考えを文章にまとめる。
- ⑥ ペアやグループで、考えを出し合ったり、教え合ったりする。
- ⑦ 自分の考えや資料をもとに、話し合う。
- ⑧ 互いに発表したり、説明したりする。

国語	小5	中1	中2
①	24.5%	34.0%	37.6%
②	9.7%	6.7%	6.7%
③	6.2%	4.6%	3.9%
④	9.9%	11.5%	12.3%
⑤	25.3%	18.4%	16.9%
⑥	10.4%	12.9%	13.6%
⑦	5.2%	3.5%	2.8%
⑧	8.7%	8.3%	6.1%

社会	小5	中1	中2
①	20.6%	37.7%	40.6%
②	5.7%	5.1%	5.2%
③	23.0%	15.8%	14.9%
④	10.7%	13.0%	13.1%
⑤	5.9%	4.9%	4.5%
⑥	8.8%	9.5%	11.0%
⑦	19.7%	8.8%	5.8%
⑧	5.4%	5.2%	4.9%

算・数	小5	中1	中2
①	21.6%	29.0%	30.5%
②	12.6%	11.7%	12.2%
③	3.4%	2.5%	2.3%
④	29.7%	29.1%	26.9%
⑤	5.0%	1.7%	1.7%
⑥	13.0%	17.3%	18.2%
⑦	3.1%	2.2%	1.9%
⑧	11.6%	6.5%	6.2%

理科	小5	中1	中2
①	25.8%	34.3%	40.1%
②	11.7%	11.6%	9.6%
③	11.4%	9.2%	7.4%
④	10.2%	9.2%	11.2%
⑤	5.6%	4.1%	4.0%
⑥	21.7%	22.3%	19.9%
⑦	5.5%	4.2%	3.3%
⑧	8.1%	5.1%	4.5%

外国語	小5	中1	中2
①	30.3%	32.9%	32.9%
②	4.9%	4.0%	4.1%
③	2.9%	2.8%	3.0%
④	6.1%	10.0%	10.2%
⑤	1.5%	3.1%	4.2%
⑥	22.3%	24.2%	27.1%
⑦	2.2%	1.9%	1.9%
⑧	29.5%	21.1%	16.6%

2 あなたは、次のような授業で学んでいて、どのように感じますか。

(1) 先生の説明の時間が多い授業

- ① とてもやりがいを感じる。
- ② やりがいを感じる。
- ③ あまりやりがいを感じない。
- ④ やりがいを感じない。

△	小5	中1	中2
①	22.2%	9.8%	7.7%
②	54.0%	49.5%	47.6%
③	19.9%	34.8%	37.1%
④	3.9%	5.9%	7.5%

(2) 自分たちで考えたり、話し合ったりする授業

- ① とてもやりがいを感じる。
- ② やりがいを感じる。
- ③ あまりやりがいを感じない。
- ④ やりがいを感じない。

△	小5	中1	中2
①	47.3%	45.4%	43.8%
②	43.0%	46.6%	48.9%
③	8.3%	6.7%	6.2%
④	1.4%	1.3%	1.0%

(3) 自分たちが発表したり、友達の発表を聞いたりすることが多い授業

- ① とてもやりがいを感じる。
- ② やりがいを感じる。
- ③ あまりやりがいを感じない。
- ④ やりがいを感じない。

△	小5	中1	中2
①	38.7%	28.4%	26.2%
②	47.3%	55.6%	58.3%
③	11.9%	13.9%	13.5%
④	2.0%	2.1%	2.0%

(4) 難しい課題に挑戦する授業

- ① とてもやりがいを感じる。
- ② やりがいを感じる。
- ③ あまりやりがいを感じない。
- ④ やりがいを感じない。

△	小5	中1	中2
①	52.8%	45.1%	40.8%
②	32.6%	40.3%	43.9%
③	11.3%	11.9%	12.6%
④	3.3%	2.7%	2.6%

(5) 自分たちで調べて、課題を解決する授業

- ① とてもやりがいを感じる。
- ② やりがいを感じる。
- ③ あまりやりがいを感じない。
- ④ やりがいを感じない。

△	小5	中1	中2
①	56.2%	52.9%	51.4%
②	34.4%	39.0%	41.0%
③	8.1%	7.0%	6.3%
④	1.3%	1.1%	1.2%

(6) タブレットやパソコン、電子黒板等を活用した授業

- ① とてもやりがいを感じる。
- ② やりがいを感じる。
- ③ あまりやりがいを感じない。
- ④ やりがいを感じない。

△	小5	中1	中2
①	49.5%	40.2%	39.3%
②	38.2%	45.8%	48.6%
③	10.3%	12.0%	10.2%
④	2.0%	2.0%	1.8%

3 あなたの学級では、授業のめあて（学習目標）を立てていますか。教科ごとに一つ選んでください。

- ① よくしている
- ② どちらかといえばしている
- ③ あまりしていない
- ④ まったくしていない

国語	小5	中1	中2
①	66.2%	60.5%	67.3%
②	23.6%	23.8%	20.7%
③	8.5%	12.5%	9.4%
④	1.6%	3.0%	2.5%

社会	小5	中1	中2
①	64.3%	67.2%	70.6%
②	24.0%	19.4%	16.5%
③	9.6%	10.4%	9.8%
④	2.0%	2.9%	3.1%

算・数	小5	中1	中2
①	69.2%	63.7%	64.5%
②	20.6%	24.1%	21.3%
③	8.3%	9.9%	11.0%
④	1.8%	2.3%	3.0%

理科	小5	中1	中2
①	54.8%	57.0%	60.6%
②	29.5%	26.2%	23.2%
③	12.9%	13.5%	12.8%
④	2.8%	3.3%	3.4%

外国語	小5	中1	中2
①	51.1%	53.4%	51.9%
②	26.6%	29.1%	28.8%
③	16.6%	13.7%	15.2%
④	5.6%	3.8%	4.1%

4 授業の始めに、学習の流れを確認していますか。教科ごとに一つ選んでください。

- ① よくしている
- ② どちらかといえばしている
- ③ あまりしていない
- ④ まったくしていない

国語	小5	中1	中2
①	44.1%	40.6%	42.6%
②	35.1%	35.2%	35.0%
③	17.2%	20.2%	18.5%
④	3.5%	3.9%	3.8%

社会	小5	中1	中2
①	37.6%	34.1%	34.8%
②	37.6%	36.6%	37.0%
③	20.4%	24.6%	23.2%
④	4.3%	4.6%	5.0%

算・数	小5	中1	中2
①	43.6%	34.0%	33.7%
②	34.1%	38.4%	39.2%
③	18.3%	23.5%	22.4%
④	3.9%	4.1%	4.6%

理科	小5	中1	中2
①	41.0%	33.7%	31.1%
②	35.9%	38.2%	40.2%
③	18.8%	23.5%	23.8%
④	4.3%	4.6%	4.8%

外国語	小5	中1	中2
①	38.1%	36.7%	36.9%
②	32.2%	37.7%	38.3%
③	22.1%	21.3%	20.2%
④	7.5%	4.3%	4.5%

5 授業の終わりに学習内容を振り返る活動（学習内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげるなど）を行っていますか。教科ごとに一つ選んでください。

- ① よくしている
- ② どちらかといえばしている
- ③ あまりしていない
- ④ まったくしていない

国語	小5	中1	中2
①	29.8%	21.7%	20.6%
②	37.4%	36.2%	35.0%
③	27.0%	34.0%	36.0%
④	5.7%	8.0%	8.3%

社会	小5	中1	中2
①	35.3%	28.2%	26.7%
②	35.4%	34.5%	34.3%
③	23.7%	29.5%	30.5%
④	5.5%	7.7%	8.4%

算・数	小5	中1	中2
①	49.1%	34.0%	33.4%
②	31.1%	36.5%	36.8%
③	15.6%	23.5%	23.8%
④	4.2%	6.0%	5.8%

理科	小5	中1	中2
①	33.1%	24.1%	24.1%
②	34.8%	37.1%	37.3%
③	25.2%	31.1%	30.5%
④	6.9%	7.7%	7.9%

外国語	小5	中1	中2
①	34.5%	27.9%	24.9%
②	29.2%	37.3%	37.6%
③	25.6%	27.1%	30.0%
④	10.5%	7.7%	7.4%

6 授業で、タブレットやパソコン、電子黒板等をどれくらい活用していますか。教科ごとに一つ選んでください。

- ① よくしている（週に数回）
- ② どちらかといえばしている（週1回程度）
- ③ あまりしていない（月に数回）
- ④ まったくしていない

国語	小5	中1	中2
①	30.0%	12.3%	9.7%
②	27.9%	14.1%	11.9%
③	30.9%	30.2%	36.6%
④	11.2%	43.4%	41.7%

社会	小5	中1	中2
①	36.8%	31.8%	31.7%
②	27.1%	12.2%	10.8%
③	26.3%	18.4%	19.8%
④	9.7%	37.6%	37.5%

算・数	小5	中1	中2
①	30.6%	23.8%	18.7%
②	19.5%	12.5%	10.9%
③	26.6%	22.2%	22.5%
④	23.2%	41.4%	47.7%

理科	小5	中1	中2
①	32.7%	22.0%	22.0%
②	24.4%	17.2%	16.9%
③	27.0%	23.4%	29.0%
④	15.8%	37.3%	31.9%

外国語	小5	中1	中2
①	34.3%	38.1%	35.4%
②	18.6%	13.4%	15.1%
③	22.8%	21.7%	27.4%
④	24.1%	26.7%	21.9%

7 昼休みや放課後、学校が休みの日に、本（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか。

- ① だいたい週に4回以上行く。
- ② 週に1～3回程度行く。
- ③ 月に1～3回程度行く。
- ④ 年に数回程度行く。
- ⑤ ほとんど、または、全く行かない。

	小5	中1	中2
①	6.2%	4.2%	3.5%
②	31.2%	19.8%	15.1%
③	25.3%	28.0%	26.4%
④	17.3%	21.6%	23.3%
⑤	20.1%	26.3%	31.6%

8 家庭で、インターネットを利用した学習（タブレットやパソコンのできるドリル練習、検索サイトを使った調べ学習など）を、1日当たりどれくらいの時間していますか。平日及び休みの日ごとに一つ選んでください。

- ① していない。
- ② 30分より少ない。
- ③ 30分以上1時間より少ない。
- ④ 1時間以上2時間より少ない。
- ⑤ 2時間以上3時間より少ない。
- ⑥ 3時間以上4時間より少ない。
- ⑦ 4時間以上5時間より少ない。
- ⑧ 5時間以上。

平日	小5	中1	中2
①	44.1%	44.2%	43.9%
②	25.4%	24.0%	24.7%
③	18.0%	17.1%	16.2%
④	8.2%	9.9%	9.5%
⑤	2.5%	3.0%	3.8%
⑥	0.9%	0.9%	1.2%
⑦	0.4%	0.3%	0.3%
⑧	0.3%	0.4%	0.4%

休みの日	小5	中1	中2
①	41.0%	36.8%	36.1%
②	20.4%	20.2%	21.7%
③	15.9%	16.1%	15.9%
④	11.1%	12.4%	11.2%
⑤	6.0%	7.3%	7.2%
⑥	2.6%	3.5%	3.9%
⑦	1.2%	1.5%	1.7%
⑧	1.8%	2.1%	2.3%



## 令和3年度鹿児島学習定着度調査 学校質問紙集計（県全体）

※ 無回答は除いており、割合のため必ずしも合計が100%にはなりません。全体の傾向として御活用ください。

### 1 学力向上の取組

#### (1) 授業における工夫・改善

項目		行っている	どちらかといえば行っている	どちらかといえば行っていない	行っていない
小学校	授業のめあて（学習目標）を立てている	99.2%	0.6%	0.2%	0.0%
	授業の始めに、学習の見通しをもたせている	89.9%	10.1%	0.0%	0.0%
	自分の考えを書く活動を行っている	85.5%	14.5%	0.0%	0.0%
	1人1台端末を積極的に活用した学習活動を行っている	70.3%	29.1%	0.6%	0.0%
中学校	授業の終わりに学習内容を振り返る活動を行っている	83.0%	16.8%	0.2%	0.0%
	授業のめあて（学習目標）を立てている	95.3%	4.2%	0.5%	0.0%
	授業の始めに、学習の見通しをもたせている	76.5%	23.0%	0.5%	0.0%
	自分の考えを書く活動を行っている	69.5%	30.0%	0.5%	0.0%
中学校	1人1台端末を積極的に活用した学習活動を行っている	48.3%	43.7%	8.0%	0.0%
	授業の終わりに学習内容を振り返る活動を行っている	74.2%	24.9%	0.9%	0.0%

#### (2) 全国学力・学習状況調査結果分析の職員研修実施月（令和3年度結果公表以降に校内で最初の分析を行った研修月）

年度	実施月						
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
小学校	71.3%	17.8%	4.0%	3.6%	1.8%	1.4%	0.0%
中学校	70.9%	18.3%	3.8%	3.3%	1.9%	1.4%	0.5%

#### (3) 全国学力・学習状況調査結果分析の状況

項目		行っている	どちらかといえば行っている	どちらかといえば行っていない	行っていない
小学校	全職員で分析した	87.5%	10.9%	1.2%	0.4%
	学年部や教科部等で分析した	72.3%	17.8%	1.2%	8.7%
	結果から学校の課題を明確にし、指導改善を図った	88.7%	11.1%	0.0%	0.2%
	国立教育政策研究所の解説資料等を活用した	61.0%	37.0%	1.8%	0.2%
中学校	全職員で分析した	73.7%	20.2%	3.3%	2.8%
	学年部や教科部等で分析した	89.7%	9.4%	0.5%	0.5%
	結果から学校の課題を明確にし、指導改善を図った	73.7%	26.3%	0.0%	0.0%
	国立教育政策研究所の解説資料等を活用した	47.4%	48.4%	3.8%	0.5%

#### (4) かがしま学力向上支援Webシステム単元・領域別評価問題の活用状況

項目		行っている	どちらかといえば行っている	どちらかといえば行っていない	行っていない
小学校	授業の学習課題や発展問題として活用した	76.8%	22.0%	1.0%	0.2%
	単元末の復習問題等として活用した	69.5%	28.3%	1.8%	0.4%
	自宅学習の課題として活用した	83.0%	14.1%	2.6%	0.2%
	長期休業中の課題として活用した	70.1%	21.6%	4.4%	3.8%
中学校	授業の学習課題や発展問題として活用した	80.8%	16.9%	2.3%	0.0%
	定期テスト等の問題として活用した	71.4%	27.2%	1.4%	0.0%
	自宅学習の課題として活用した	77.0%	21.6%	1.4%	0.0%
	長期休業中の課題として活用した	76.5%	22.5%	0.9%	0.0%

#### (5) 昨年度までの全国学力・学習状況調査問題の活用状況

項目		行っている	どちらかといえば行っている	どちらかといえば行っていない	行っていない
小学校	授業の学習課題や発展問題として活用した	68.7%	28.3%	2.4%	0.6%
	単元末の復習問題等として活用した	58.0%	36.6%	4.0%	1.4%
	自宅学習の課題として活用した	72.7%	22.4%	3.2%	1.6%
	長期休業中の課題として活用した	62.2%	27.1%	6.5%	4.2%
中学校	授業の学習課題や発展問題として活用した	64.8%	32.4%	2.8%	0.0%
	定期テスト等の問題として活用した	49.8%	44.1%	6.1%	0.0%
	自宅学習の課題として活用した	58.2%	34.3%	7.5%	0.0%
	長期休業中の課題として活用した	55.9%	38.0%	6.1%	0.0%

#### (6) 昨年度までの鹿児島学習定着度調査問題の活用状況

項目		行っている	どちらかといえば行っている	どちらかといえば行っていない	行っていない
小学校	授業の学習課題や発展問題として活用した	79.8%	18.0%	1.8%	0.4%
	単元末の復習問題等として活用した	68.7%	28.1%	2.2%	1.0%
	自宅学習の課題として活用した	86.1%	11.7%	1.4%	0.8%
	長期休業中の課題として活用した	81.2%	12.9%	3.4%	2.4%
中学校	授業の学習課題や発展問題として活用した	83.1%	15.0%	1.9%	0.0%
	定期テスト等の問題として活用した	70.9%	26.8%	2.3%	0.0%
	自宅学習の課題として活用した	80.8%	17.8%	1.4%	0.0%
	長期休業中の課題として活用した	81.7%	16.4%	1.9%	0.0%

(7) (4)から(6)などの「思考力、判断力、表現力」を育む問題への取組状況（調査対象学年（5年）の児童について）

	項目	月1回未満	月1回	月2回	週1回以上
		小学5年	国語	1.2%	5.9%
	社会	2.0%	10.4%	44.5%	43.1%
	算数	1.2%	5.7%	30.7%	62.4%
	理科	2.0%	11.8%	42.5%	43.7%
	項目	月1回未満	月1回	月2回	週1回以上
		中学1年	国語	2.8%	14.1%
	社会	1.9%	14.6%	48.4%	35.2%
	数学	1.4%	13.1%	45.5%	39.9%
	理科	2.3%	13.6%	47.9%	36.2%
	外国語	2.8%	16.4%	45.5%	35.2%
中学2年	国語	3.3%	14.2%	47.6%	34.9%
	社会	2.4%	12.3%	52.8%	32.5%
	数学	2.4%	12.3%	45.8%	39.6%
	理科	1.9%	11.3%	52.4%	34.4%
	外国語	1.9%	14.2%	47.2%	36.8%

(8) 授業以外での補充指導や個別指導の実施

	項目	行っている	どちらかといえば行っている	どちらかといえば行っていない	行っていない
		小学校	時間を設定して定期的実施している（通年）	71.5%	22.2%
	時期を定めて実施している（単元末テストの前後等）	57.6%	32.3%	3.8%	6.3%
	その他	21.2%	11.7%	22.6%	44.4%
中学校	時間を設定して定期的実施している（通年）	50.7%	37.1%	8.5%	3.8%
	時期を定めて実施している（定期テストの前後等）	49.3%	41.8%	6.6%	2.3%
	その他	24.9%	17.8%	24.4%	32.9%

【その他の主な内容】

小学校	朝の活動の時間にチャレンジタイム、計算力・漢字力向上タイム等を設定し、実施 昼休み、放課後を利用した補充指導・個別指導の実施、児童からの質問や学習相談への対応 毎週金曜日の放課後を個別指導の日に設定 土曜授業日に、全職員で補充指導や個別指導を行う時間を設定し、Web問題等を実施 第2土曜日に学級を解体し、担任、専科、管理職が指導 年3回（6、11、2月）を学力向上推進月間として授業での取組 担任だけでなく、管理職や専科、少人数指導加配等で対策チームを組織。教科担当を決め、担当ごとに課題作成、採点、解説を実施 かごしま学力向上Webシステム問題の家庭学習活用、後日授業の中で解答・解説 新聞記事を活用したワークシートを作成し、毎週の書く問題への取組を実施 長期休業中に、勉強会や個別指導を実施
中学校	登校後、すぐに各自タブレットの学習ソフトを活用し、復習 昼休みや放課後に生徒の質問や学習相談への対応個別指導 第2土曜日に1時間ずつ計画的な取組を実施 土曜授業日に「学習相談日」を設定し、5教科の学び合い学習を実施 放課後学習教室、放課後補充学習（3年）の実施 新聞記事（コラム欄）を読み解く問題やWeb問題を活用した個別指導、添削指導を実施 月曜日の6校時を職員会議や職員研修以外、空きコマにし、個別指導を実施 月2回、学力クラスマッチと称して基礎的学習内容の定着を図る目的で学年対抗の小テストを実施 長期休業中に補充学習や個別指導を希望した生徒に対して実施 長期休業（夏季、冬季）に実施期間を決めて個々に応じた個別指導を実施

(9) 管理職の学力向上に対する取組

	項目	行っている	どちらかといえば行っている	どちらかといえば行っていない	行っていない
		小学校	校長が示した学力向上プランを全職員が理解し、実践しているかを確認している	92.1%	7.7%
	自校の学力の現状（全国学力・学習状況調査の本県の状況や過去6年間の学力調査結果の推移等）を全職員に具体的に周知し、理解させている	84.4%	14.7%	0.8%	0.0%
	教員との個別面談の際に、学力向上の取組について確認している	98.4%	1.6%	0.0%	0.0%
	定期的に授業参観を行い、指導している	92.1%	7.9%	0.0%	0.0%
中学校	校長が示した学力向上プランを全職員が理解し、実践しているかを確認している	85.4%	14.6%	0.0%	0.0%
	自校の学力の現状（全国学力・学習状況調査の本県の状況や過去6年間の学力調査結果の推移等）を全職員に具体的に周知し、理解させている	79.3%	19.7%	0.9%	0.0%
	教員との個別面談の際に、学力向上の取組について確認している	96.7%	3.3%	0.0%	0.0%
	定期的に授業参観を行い、指導している	85.4%	14.1%	0.5%	0.0%

2 校内研修について

項目	小学校			中学校		
	回数	割合(%)	平均	回数	割合(%)	平均
年間全体研修回数（例：30）	15028		30.2	4887		22.1
その内 学力向上に関する全体研修回数（例：10）	6789	45.2	13.6	1945	39.8	8.8
その内 授業を伴った全体研修回数（例：5）	2291	33.7	4.6	801	41.2	3.6
その内 ICTを活用した授業づくりに関する全体研修回数（例：5）	2482	16.5	5.0	755	15.4	3.4
その内 外部講師招聘回数（例：5）	2182	14.5	4.4	835	17.1	3.8